



会津坂下 安兵衛太鼓

「会津坂下安兵衛太鼓」は昭和63年に発足しました。ネーミングは堀部安兵衛（赤穂藩士）の両親の菩提寺が会津坂下町にあるところから名付けました。

平成3年に大江戸助六太鼓のワークショップに参加して以来、プロの厳しい指導による助六流基本打法を学びつつ、本物の和太鼓の響きを求めて修行中です。



わが町出身の作曲家、故猪俣公章先生作調の「志保屋太鼓」を中心に粋で気っ風のよい曲の表現のため、日々練習を続けています。

太鼓の好きな方、我々と一緒に太鼓を楽しみませんか？

お待ちしております。

▼代表 堀地 隆一

文化振興班より

会津坂下町の伝統行事

～大徳引き～

毎年1月14日は初市と大徳引きが開催されます。そこで今回は「大徳引き」の歴史をご紹介します。



現在、大徳引きは会津坂下町と会津美里町高田の2か所だけですが、昔は会津若松市大町をはじめ会津の各地で行われていました。当時は現在のような大徳を引き合う形式ではなく、5升入りの米俵（約7・5kg）を、東西に分かれた群集の中に腰懸上から投げ入れ、それを奪い合って米の出来不出来を占うものであったと言われていました。

坂下の大徳引きは寛永二年（一六二五）、町割りで市が設けられた際に始まりました。当初は米俵を奪い合う形式だったとされ、腰懸上から投げ入れられた米俵を群集が奪い合う様子が描かれた絵も残っています。

「坂下の大徳引きは他地域のものより壮観で、多くの群集が集まっていた」と文化六年（一八〇九）刊行の『新編会津風土記』にも記載されています。

このように坂下の大徳引きは昔から多くの群集でにぎわっていたのですが、戊辰戦争

戸籍の窓口

11/21～12/20届出分

お誕生おめでとう

新 町 横 山 藏 士 (雄介)
古坂下 夏 井 梨 希 (光宏)
津 尻 高 畑 百 花 (三登)
津 尻 高 畑 怜 花 (三登)
天 屋 長谷川 竜 士 (智)
新宮町 長谷川 絆 心 (一喜)
上 町 齋 藤 歩 (龍一)
牛 沢 新井田 陽 和 (陽)
中間津 上 野 瑞 華 (貴志)

町の人口と世帯

(12月1日現在)

人 口..... 17,743人 (-11)
男 8,477人 (-3)
女 9,266人 (-8)
世帯数..... 5,422戸 (-5)

ごめい福をお祈りします

金 上 成 田 仁 (81歳)
塔 寺 進 沼 好 (68歳)
福 原 菊 地 喜久雄 (81歳)
新栄町 江 川 三喜男 (80歳)
桜木町 柳 沼 キ ヨ (82歳)
水 島 江 川 サキイ (95歳)
船 窪 鈴 木 信 義 (78歳)
新 町 高 桑 雄 二 (51歳)
緑 町 穴 澤 知 奈 (2歳)
寺平区 小 林 良 一 (68歳)
上 町 山 藤 久 子 (87歳)
古坂下 坂 内 博 吉 (79歳)
東 原 木 村 ハル子 (83歳)
宇 内 鈴 木 ナミコ (97歳)
宇 内 内 山 潤 キ ヨミ (97歳)
天 屋 長谷川 清 一 (60歳)
古坂下 石 田 ト シ (76歳)
八日沢 赤 城 キサノ (97歳)
仲 町 齋 藤 貞 夫 (80歳)
気多宮 酒 井 真 一 (82歳)

※戸籍の窓口に掲載を希望されない方は「戸籍の届書」を提出する際に戸籍の担当に申し出てください。

今 月 の

行事予定

1/16～2/15

1/25日(日)

◇文化財防火デー 火災防部訓練

[定徳寺(中政所)付近] 9:00～

毎週木曜日(1/22・29、2/5・12)

●窓口業務の時間延長 18:15まで
(税務整理班・戸籍環境班)

毎週金曜日(1/16・23・30、2/6・13)

●教育相談(町民体育館) 8:30～17:00

●乳幼児保育相談(ばんげ保育所) 13:00～16:00

毎月第1・3日曜日(1/16、2/1)

●ばんげ保育所施設開放(ばんげ保育所遊戯室・所庭)
9:00～17:00

休日の水道修理当番

1月11(日)・12(月)・18(日)・25(日)

(有)坂下水道 ln83-2607

2月1日(日)・8日(日)・11日(水)・15日(日)・22日(日)

(株)アクース会津 ln28-4111

3月1日(日)・8日(日)・15日(日)・20(金)・22日(日)・29日(日)

ハツ橋設備(株) ln27-3925

※寒さが一段と厳しい季節になりました。凍結や降雪等によりご家庭の水道設備が壊れた場合は、直接水道工事業者に修理を依頼してください。

▼教育部文化振興班 ln(83) 2234

よって中絶してしまします。その後しばらくは初市のみ開かれていましたがその初市も徐々に寂寂していききました。このため地元住民から係引き復活の声が起こり昭和31年に係引きが復活しました。ちなみに、いつから係に繋をつけて引き合つようになったのかは不明ですが、この頃には現在の形になっていたようです。

その後、係は大きくなり、現在では高さ2・5メートル、長さ4メートル、重さ5トンの大係となっています。

現在も二手に分かれて競い合い、豊凶を占う行事は全国各地に残っていますが、大係引きは坂下に古くから残る大切な文化財として今後も残していきたいものです。

食育で子育て 幸福は口福から！

11月29日、食育ジャーナリスト 砂田登志子先生の「食育で子育て 幸福は口福から！」と題した講演会が開催され、楽しく食育のお話をしていただきました。

食育運動の2つのキーワードは、食べ物を上手に選んで組み合わせる「フードチョイス（選食）」、ガンや糖尿病などの生活習慣病を、治療ではなく予防で対応する「フードファイター（食戦）」です。

安心して食事ができない時代だからこそ、他力本願はやめ、自らがフードファイターになりましょう！

その内容の一部をご紹介します。



「ひとくちだね」何のことだかわかりますか？

幸福・福島県の「福」の字を右上から分解して読んでみると「一・口・田・ネ」と読めます。

一口だね「福」



江戸時代、寺子屋の先生は「福」の字をこのように教え、「一口をゆっくり食することができる幸せに感謝し、大地と自然の恵みをよくかみしめ、深く味わって食べる」よう、繰り返し説いたそうです。

幸福は口福から始まります。元気も病気も口から入ってきます。一口をよく噛みしめ、深く味わうよう心がけましょう。

また、口に開くことは、入れる「食」と同時に出す「言葉」があります。口を開けば「けなし言葉」ではよいコミュニケーションや信頼関係は生まれません。人を褒め、元気づけ、喜ばせ、励まし、勇気づける「口」をもっていたいですね。

食べ物と同様に口から発する言葉にも気をつけましょう。

人を良くする「食」

人を良くする「食」



「人によい」「人を良くする」と読む「食」は、胃袋だけでなく心も満たし、豊かな感性と感覚を育みます。食事は人と人をつなぐ「心の栄養」でもあります。

人に悪い「ショック」



しかし飽食の現代、体によくない食が引き起こす、人に悪い「ショック」が増えています。

食育を「人を良くするよう育む」と解釈し、「食べ方上手は一生の得」を体得しましょう。



2月の保健ガイド

会津坂下町健康管理センター ☎83-1000

休日救急診療当番

※ 変更になる場合があります。

休日当番医

2/1(日) 荒井医院 ☎83-2224

2/8(日) 遠山眼科医院 ☎84-2011

救急病院

坂下厚生総合病院 ☎83-3511

県医師会ホームページで確認できます。

<http://www.e-saisei.ne.jp>

ばんげ健やかキッズ(場所:健康管理センター)

1月22日(木) 午前9時30分～11時30分

2月20日(金) 午後2時～4時

乳幼児健康診査

場 所: 会津坂下町健康管理センター

持 参 品: 母子健康手帳・乳幼児健康管理手帳

受付時間: 午後1時～1時30分

事業名	月 日	対 象 者
4か月児	2月10日(火)	H20年9月15日～ 10月14日生
2歳6か月児	2月18日(水)	H18年8・9月生
3歳児	2月26日(木)	H17年8・9月生
乳幼児健康相談	2月20日(金)	育児についての相談を希望する方
離乳食教室	2月20日(金) 14:30まで集合	H20年5月15日～ 7月14日生

ここで問題です。

「頭」が良くなり、心も体も「喜ぶ」。

味覚、感性、知性も「豊」になる。

毎日休まず「登校」でき、生涯現役の人材として「登用」される。

そんな食べ物とは、なんでしょう？

答え

この4文字すべてに共通するのが「豆」の字です。

豆は頭をよくするレシチンをはじめとする良質なたんぱく質、骨や歯に良いカルシウムなどが含まれる、すばらしい食べ物です。

また、豆の字には「口」がついていますね。お米と同様、粒食である煮豆や煎り豆を食べると、噛む回数が増えます。口の周辺やあごの筋肉をよく動かすことは、脳の血液循環を活性化させ、認知症予防にも効果的です。

最近の子供たちは食物繊維たっぷりの野菜や豆類がきらい。あまり食べないため、体の便秘や頭の便秘、ストレスによる心の便秘につながってしまいます。

日本ではお正月には黒豆を食べます。豆はマメ、つまり勤勉の意味があるからです。

マメな人はもてるけど、マメでない人はもてません。

豆はすばらしい活性食



マメて元気に長生きしましょう。

【問い合わせ先 健康管理センター 1683-1000】

祝 百歳

お二人に100歳の
お祝いが贈呈されました

昨年12月、2人の方が100歳の誕生日を迎えました。
おふたりに百歳まで生きる、長寿の秘訣を教えてくださいました！



目黒 榮さん
(上町)
明治41年12月15日生

目黒さんから直筆のメッセージ
をいただきました。

坂下町民
皆続いて
下さい
明治四十一年十二月十五日生
百歳上町目黒 榮

毎日、好き嫌いなく家族と同じ食事を食べ、大きな病気をしたことがないほど、元気に過ごしています。相撲が大好きで、相撲中継が始まると、テレビの前に陣取り、観戦しているそうです。

榮さんの奥さんも98歳。夫婦そろってとてもお元気です。百歳を目標に、夫婦で熱い合い、支えあいながら生活していることが、生活にハリを与えているのでしょう。

「常に若い気持ちでいること」が長寿の秘訣と教えていただきました。



百歳お祝い会にて奥さんと

関口 ナカノ さん
(長井)
明治41年12月20日生



会津坂下町に生まれたナカノさんは、大正15年に結婚、6人のお子さんに恵まれ、長年、農業に従事してきました。現在ではお孫さんが14人、曾孫さんが26人いらっしゃるそうです。

そんなナカノさんの長寿の秘訣は、「よく寝ること」ということです。

また、毎日家族と一緒に3食残さず食べており、特に、甘いものが大好きなのだそうです。



前から2列目の中央がナカノさん。

【見行】

会津坂下町役場 総務部秘書広報班 〒969-6592
福島県河沼郡会津坂下町字市三番甲3662番地
TEL (0242) 84-2477 FAX (0242) 83-0349
URL <http://www.town.aizubange.fukushima.jp>
E-mail: soumu@town.aizubange.fukushima.jp



※この広報誌は
再生紙を使用
しています

【1月の納期】

- 町民税 ●国民健康保険料
- 後期高齢者保健料 ●介護保険料
- 上水道・下水道・農業集落排水使用料
- 住宅使用料 ●国民年金保険料